

名古屋学院大学大学院 2010年度 入学試験要項

- ※ 外国籍の方は、出願資格として、財団法人日本国際教育支援協会主催の日本語能力試験1級合格または独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験「日本語」で240点以上を取得している必要があります。

経済経営研究科

経営政策専攻（博士後期課程）

＝ 名古屋学院大学大学院の目的 ＝

本大学院は学校教育法および教育基本法の規定するところに従い、学部の教育の基礎の上に、高度にして専門的な学術の理論および応用を教授研究し、キリスト教主義に基づいて人格を陶冶することを目的としています。

＝ 名古屋学院大学大学院の各研究科・専攻の教育研究上の目的 ＝

■ 経済経営研究科経済学専攻

経済学専攻は、経済学の理論と応用に精通した研究者や政策専門家をはじめ、各種資格を取得して就業の場でより高度な実務能力を発揮しようとする人たち、社会・経済の幅広い教養を具え地域社会のリーダーとして活躍しようとする人たちの育成を目的としています。

■ 経済経営研究科経営政策専攻

経営政策専攻は、経営学の理論および応用を教授研究し、組織の経営・管理に関する高度の研究能力と実務処理能力を有する専門的職業人を養成することを目的としています。特に、博士後期課程にあつては、経営政策の総合的対応ができる高度の専門知識と実践能力をもった自立的研究者や高度専門職業人を養成することを重点としています。

■ 外国語学研究科英語学専攻

英語学専攻は、英語の運用能力を向上させ、その背景にある広範な領域に関する知識を教授することにより、英語を主とする研究に関して高度な専門知識をもった人材の育成を目的としています。

■ 外国語学研究科国際文化協力専攻

国際文化協力専攻は、国際社会のグローバル化、国際間の協力とそれらに付随して発生する異文化間の諸問題とローカルな問題に対応すべき高い識見と理解力をもって、日本国内・国外の国際的な文化活動や協力活動に従事できる人材を育成することを目的としています。

1 入学試験日程

入学日は2009年10月1日（秋学期入試による）または2010年4月1日です。

専攻	区分	試験日	出願期間	合格発表
経営政策 (博士後期課程)	秋学期 入試	9月12日(土)	8月10日(月)～8月21日(金)	9月16日(水)
		2月11日(木・祝)	1月7日(木)～1月20日(水)	2月26日(金)

- ※ 出願期間はいずれも消印有効です。
- ※ 秋学期入試：入学日が2009年10月1日となります。
- ※ 外国籍の方で、日本語能力試験1級合格または日本留学試験「日本語」で240点以上を取得していない方は、いずれかを満たしたうえで出願をしてください。

2 募集人員

- 経営政策専攻 博士後期課程 5名

* 本課程は昼夜開講制（(月)～(金) 18:15～21:15 (土) 9:30～16:45）です。

3 出願条件（外国籍の方）

入管法による在留資格を有するか、取得できる方が出願できます。

4 出願資格

次のいずれかに該当する方が受験できます。

なお外国籍の方は、次のいずれかに該当し、かつ日本語能力試験1級合格者または日本留学試験「日本語」で240点以上取得している方が受験できます。

- 1) 修士の学位を授与された者、および大学院入学時まで授与される見込みの者。
- 2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者、および大学院入学時まで授与される見込みの者。
- 3) 文部科学大臣が指定した者。
- 4) 本学大学院が、学歴によらず修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

* 出願資格の4)に該当する方は、事前審査が必要となります。

事前審査について

事前審査を受けられる方は、下記の期間内に申し込んでください。

(受付期間)

秋学期試験 : 7月17日(金)～8月3日(月)

2010年度入学試験 : 11月20日(金)～12月14日(月) ※ いずれも必着

※受付から2週間以内で、本人宛書面の郵送で結果を通知します。

5 出願書類

下記書類を提出してください。

	書類	備考
1	入学志願書	所定用紙
2	修士課程の成績証明書	本学大学院修了者・修了見込み者は不要
3	修士の学位(取得見込)証明書	本学大学院修了者・修了見込み者は不要
4	研究計画書	所定用紙
5	修士論文(コピー可)	出願書類とは別便で郵送 本学大学院修了者・修了見込み者は不要
6	修士論文要旨	A4(1ページあたり40字/行×35行/)で10枚以内、および参考文献・引用文献一覧を添付
7	発表済著書・論文等(コピー可)	最近3年以内のもので、公表されたものがある場合
8	所見書	所定用紙 演習指導教員等が記入し、記入者が直接大学院事務室まで提出してください。

外国籍の方は上記1)～7)に加えて、次の書類が必要となります。

8	費用負担説明書	所定用紙
9	在学中の費用負担能力を証明する資料	※ 下記を参照してください
10	保証書	所定用紙 裏面の保証書の書き方を必ず参照してください
11	外国人登録証	両面をコピーしてください
12	パスポートおよび査証(ビザ)	コピーを提出してください

※ 9) 在学中の費用負担能力を証明する資料について、下記①～③のいずれかの資料を提出してください

① 志願者または志願者親族の預貯金残高証明書(原本)および預貯金通帳のコピー

* 日本円で150万円以上の残高が必要となります。また、提出書類の名義が志

願者親族の場合は、その名義人と志願者の関係がわかる書類が必要となります。

② 奨学金の受給証明書

* 日本円で総額150万円以上のもので、大学院入学日から当該課程修了までの期間奨学金を受給できることが記載されたものが必要となります。

③ その他、本学大学院が認めた書類

* 事前に大学院事務室までお問い合わせください。

* 出願および入学手続きにあたり、いただいた氏名・住所等個人情報につきましては、個人情報保護法に則り適切に取り扱いをおこないます。またいただいた個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続き、これらに付随する業務をおこなうため、および入学後の資料として利用します。

6 試験科目

試験科目は次のとおりです。

【経営政策専攻 博士後期課程】

試験科目	試験時間	備考
面接	60分	
修士論文審査		
書類審査		

7 入学検定料

入学検定料は35,000円となります。

* 入学検定料の納入方法

1) 郵便振替

本学所定の郵便振替用紙を使用して納入してください。納入後、受付郵便局日付印の押された「郵便振替払込受付証明書」を入学志願書の貼付欄に貼付してください。

2) コンビニ・銀行ATM納入（秋学期入試は対応しておりませんので、御了承ください）

（詳しくは裏表紙裏面ご覧ください。出願期間内のみ納入ができます。）

納入前に必ず <http://e-apply.jp/ngu> にアクセスし、画面の指示に従い、必要項目を入力してください。コンビニまたは銀行ATMで入学検定料を納入後、納入を証明する書類（レシート）を、入学志願書に貼付または同封してください。

8 出願方法

出願期間内に、郵送（簡易書留等で郵送してください）または大学院事務室へ直接持ち込みください。

* 出願書類郵送・持ち込み先

〒456-0062

愛知県名古屋市熱田区大宝三丁目1番17号

名古屋学院大学 大学院事務室 宛

（大学委員事務室は日比野学舎となります）

■ ご確認ください ■

- ・ 出願書類は一括して封筒（市販のもので可）に入れ、「入学志願書在中」と朱書きし、簡易書留等で出願期間内（※ 消印有効）に上記宛先まで郵送または持ち込みしてください。
- ・ 出願書類に不備がある場合は受付できない場合があります。必ず出願書類の確認をしてから郵送または持ち込みしてください。
- ・ 持ち込みの際は業務時間内（平日9：00～17：00）の受付となります。
- ・ 一旦提出いただいた出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。
- ・ 受験票は、出願期間締め切り後に郵送します。受験票の発送の案内は、本学ホームページ上で案内しますので、案内後2～3日してもお手元に届かない場合は大学院事務室（TEL：052-678-4076 E-mail：ngugs@ngu.ac.jp）までご連絡ください。

9 試験場

試験は、名古屋学院大学さかえサテライトでおこないます。

* 連絡先

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階（TEL：052-242-5300）

※ 試験にあたっての注意事項

- ・ 受験者数によって試験開始時刻が変動しますので、必ず受験票で試験開始時刻を確認してください。
- ・ 受験票を忘れたり、紛失した場合は係りの者に申し出てください。
- ・ 試験室への携帯電話の持込はできません。（止むを得ない場合には電源を切り、かばん等にしまってください。）
- ・ 小論文等の筆記試験後、面接をおこないます。場合によっては筆記試験後、面接ま

で1時間程度お待ちいただくこともありますので、ご了承ください。

10 試験結果発表

合格発表日付けで、本人宛郵送で通知します。なお、電話等による結果の問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

11 入学手続

入学金・春学期授業料の納入および所定の提出書類を、手続期日までに完了してください。

1) 学費（2009年度現在 2010年度の学費は、2009年10月に決定します。）

区分	入学手続時	秋学期	備考
入学金	200,000円	—	本学学部卒業生は半額 本学大学院修了生は免除 秋学期入学者は入学手続時（9月25日（金））に入学金を納入いただくこととなります。
授業料	370,000円	370,000円	秋学期学費については、毎年9月中旬に案内します
合計	570,000円	370,000円	

2) 所定の書類

合格通知時に案内します。

■ ご確認ください ■

- ・ 入学手続時に納入いただく金額は、分納・延納等はできません。必ず所定の期日までに所定の金額を納入してください。
- ・ 入学金は、納入後いかなる理由があっても返還いたしません。
- ・ 入学手続後に入学を辞退される際は、2010年3月31日（水）までに、本人より返還請求があった場合に限り、納入金のうち入学金を除く授業料を返還します。詳細は、大学院事務室までお問い合わせください。

12 入学試験に関する個人情報の開示について

大学院入学試験に関する個人情報については、志願者本人から請求があった場合に限

り開示します。

2010 年度入学試験に関する個人情報の開示は下記のとおりとなります。

1) 請求者

志願者本人に限ります。(代理人等からによる請求はできません)

2) 請求方法

下記書類を同封し、大学院事務室まで送付してください。

- ・ 入学試験個人情報開示請求書 (大学院事務室までお問い合わせください)
- ・ 開示を希望する入学試験の受験票
- ・ 請求者の身分証明書の写し
- ・ 開示手数料 (600 円 切手を同封してください)

※ 身分証明書の写しについては、顔写真付のものを同封してください (運転免許証、パスポート等)。顔写真付の身分証明書をお持ちでない場合は、大学院事務室までお問い合わせください。

3) 開示方法

資料が大学院事務室に到着後、約 2 週間程度で請求者本人宛に、送付された受験票とともに、簡易書留で送付します。

●入学志願書に記入する研究指導名

経済経営研究科

《経営政策専攻》博士後期課程

- 管 理 会 計 研 究 指 導
- 流 通 シ ス テ ム 研 究 指 導
- オペレーションズ・リサーチ研究指導
- データベース研究指導
- 産 業 シ ス テ ム 研 究 指 導
- 企 業 と エ ネ ル ギ ー 研 究 指 導
- ロジスティクス研究指導
- 企 業 史 研 究 指 導
- 比 較 経 済 体 制 研 究 指 導
- 福 祉 経 済 政 策 研 究 指 導

研 究 計 画 書

出願者氏名		専攻	研究科	専攻
希望演習等 (第1順位)		修了後の 進路		
入学後の研 究テーマ				

研究の構想・計画（2000字まで）

証明写真
縦 3.0cm
×
横 2.5cm
3ヶ月以内

名古屋学院大学大学院 入学志願書
博士後期課程

1. 志願者氏名 _____ (フリガナ _____)

2. 生年月日 _____ 19 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 才) 性別 _____ 男 ・ 女 _____

3. 志望研究科・専攻名 _____ 経済経営 研究科 _____ 経営政策 専攻 博士後期課程

4. 研究指導を希望する教員

第1希望 _____

第2希望 _____

5. 現住所 〒 _____

Tel _____ 携帯電話番号 _____

Fax _____ E-mail _____ @ _____

6. 連絡先 (現住所以外で必ず連絡の取れる所：勤務先・携帯電話番号等)

連絡先名： _____ Tel (携帯電話番号) _____

7. 修士論文名

テーマ	
指導教員	

* 本学修士修了(見込)者は、学籍番号を記入

学籍番号： _____

8. 教育歴 (最終教育歴より順に記入)

期 間	学校名等	学部・研究科/専攻名等	取得学位※
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			

※「卒業(見込)・修了(見込)・中退・その他」を入れる

9. 発表業績(著書・論文・調査報告等 最近のものを3件まで)

タイトル(書名・論文名等)	雑誌名・刊行機関	発表年

(注意) 年号は全て西暦で記入のこと。裏面も必ず記入すること。

10. 職務暦

期 間	勤務先名・部署名等	担当した主な業務
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		

* 担当した主な業務については、できるだけ具体的にご記入下さい。

11. 外国語能力（自己評価）* 母国語を除く

	英 語			（ 語 ）			（ 語 ）		
	優	良	可	優	良	可	優	良	可
読む									
書く									
聞く									
話す									
TOEFL				TOEIC				英語検定	
HSK				中国語検定				その他	

12. 修了後の進路予定

- 進学（他専攻） 就職
 職務を継続 その他（ ）

13. 受験の際に配慮してほしいこと（ない場合は、記入しない）

14. 修学中に特に考慮してほしいこと（ない場合は、記入しない）

《留学生のみ記入》

国籍 _____ 母国語 _____
 パスポート: 番号 _____ 有効期限 _____ 年 月 日
 在留資格 _____ 留学 ・ 就労 ・ その他（ _____ ）

第二保証人（日本在住者*） * 詳細は[保証書]を参照のこと

氏 名 _____

志願者との関係 _____

住 所 〒 _____

Tel _____

勤務先名 _____

勤務先 Tel _____

勤務先所在地 〒 _____

郵便振替払込
受付証明書
または
コンビニ支払
収納証明書
貼付欄